

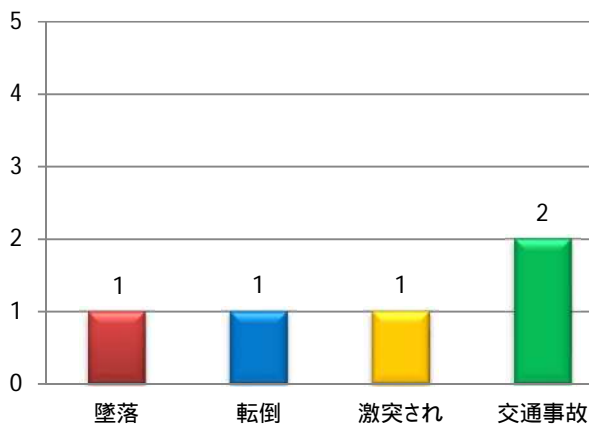
# 令和4年 栃木県内における死亡労働災害発生状況

\* 令和4年4月末日現在

栃木労働局

番号	発生年月	事故の型	業種	災害の概要
	時間帯	起因物	事業場規模	
1	令和4年1月	交通事故	化学工業	被災者は、大型トラックを誘導後に道路反対側から走行してきた乗用車にはねられ、死亡したものの。
	9～10時	乗用車	41～50人	
2	令和4年2月	交通事故	陸上貨物運送業	被災者は、荷物の配送のため、軽トラックを運転中、センターラインをはみ出し対向車と正面衝突し、死亡したものの。
	8～9時	トラック	11～20人	
3	令和4年2月	激突され	道路建設工事業	被災者は、資材置場でトラクターショベルを運転してダンプトラックの荷台に砂利を積み込んでいたところ、当該ダンプトラックが逸走したので、慌ててトラクターショベルから降りて身体でダンプトラックを止めようとしたところ、逸走したダンプトラックに激突され、死亡したものの。
	15時～16時	トラック	1～10人	
4	令和4年2月	転倒	小売業	被災者は、ガソリンスタンドの店員であるが、店舗敷地内の通路が凍結していたため、歩行中に転倒した際に後頭部を強打し、3週間後に死亡したものの。
	6時～7時	通路	10人～20人	
5	令和4年2月	墜落	陸上貨物運送業	被災者は、トラックの荷台から荷を下ろす際、荷を載せていたパレットにかけていた棒が突然外れた反動で、高さ1.4メートルの荷台から墜落し、頭部を地面に打ち付けて負傷。意識不明の状態が続いていたが、約2か月後に死亡したものの。
	1時～2時	トラック	1人～10人	

事故の型



業種

